

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会 会議録【要旨】			
日時	令和8年6月26日（金） 15時00分～ 15時50分		
場所	弘前図書館2階 会議室	傍聴者	0人
出席者	委員長 藤田 晴央 副委員長 井上 諭一 委員 帆苅 基生 委員 宮崎 新 委員 桶田 久美子 委員 佐々木 隆		
欠席者	委員 浅瀬石 久仁子 委員 北向 真衣		
事務局側 出席者	郷土文学館館長 小田桐 康眞 郷土文学館企画研究専門員 櫛引 洋一 弘前市教育委員会生涯学習課長 中川 元伸 弘前市教育委員会生涯学習課総務係長 天坂 拓 図書館・郷土文学館運営推進室長 高橋 貢 図書館・郷土文学館運営推進室総括主幹 伊藤 靖記		
会議の議題	・「弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例」の市議会可決について(報告) ・議事 令和7年度弘前市立郷土文学館事業実績について		
会議の結果	「会議の議題」に基づき説明し、委員からの質問や意見を伺った。		
会議資料	・資料1 「弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例」の市議会可決について(報告) ・資料2 令和7年度 事業実績 ・資料3 令和7年度 観覧者数・観覧料 ・資料4 令和7年度 刊行物販売数 ・資料5 令和7年度 資料収集状況		

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

会議内容	
司 会	ただいまから、令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会を開催いたします。本日の終了時間でございますが、運営委員会後に開催中の企画展を含めて郷土文学館内の案内を予定しておりますので、運営委員会は午後4時の終了を予定としております。 議事進行にあたりましては、十分な質疑の時間がとれない場合、お手元に配布しております「意見等記入用紙」にご記入いただき、後日ご回答させていただきますので、みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。 お手元に配布の資料の確認をさせていただきます。次第と資料1から資料5まででございます。また、「意見等記入用紙」を配布しております。よろしいでしょうか。それでは会議に移ります。会議の議長は、委員長が務めることとなっておりますので、以降の進行は委員長にお願いいたします。
議 長	それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。会議の進行にご協力のほど、よろしくお願いいたします。ただいまの出席委員は6名ということで、委員の半数以上のため、本会議は成立しておりますので、さっそく会議に入ります。 次第第2「弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例」の市議会可決について、事務局から報告をお願いいたします。
事 務 局	「弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例」の市議会可決について、報告でございます。 1 報告。令和8月3月の市議会定例会で、弘前市立郷土文学館条例の改正案が可決されました。改正内容1ですが、これまで、郷土文学館運営委員会で協議してきたとおり、令和9年4月1日から観覧料を無料化するものです。一律、無料となります。理由は記載のとおりです。続きまして、改正内容2ですが、写真撮影等の「特別利用」に係る申請及び許可行為を条例に盛り込みました。その理由ですが、郷土文学館で保管する資料や物品は、教育財産に含まれないため、市長が管理権限を有しております。写真撮影等の「特別利用」は、これまで教育委員会にて管理運営規則で許可しておりましたが、管理運営規則ではなく条例に規定を置くことで整理すべきとしたことによるものです。 続きまして、2 無料化への今後の対応ですが、適切な時期に広報などの周知につとめます。弘前図書館から郷土文学館につながる通路の開放、これは運営委員会でご意見をいただいております、検討いたします。
議 長	ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問ご意見ございませんか。
委 員	改正内容の写真撮影の部分ですが、郷土文学館の資料を撮影したいという場合

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

委 員	に、これまでと変わることはありますか。
事 務 局	利用者にとっては、変更なしで今までどおりです。
委 員	ありがとうございます。
議 長	関連して写真撮影についてお聞きします。他の文学館などへ行きますと、作品のアップなどの写真撮影は許可が必要ですが、入口から広めの撮影といった来館したという記念の撮影はよいという解釈が多いように見うけますが、その辺の区別はしていますか。
事 務 局	館内に写真撮影禁止の表示が置いてあります。おっしゃられたように著作権その他の問題等もあり、資料をアップで写すのは基本的になしとしておりますが、来館者がここにきた記念にということで聞かれたときは、館内を風景として撮ることは大丈夫ですということで対応しております。
議 長	どうもありがとうございます。ほかにはございますか。
委 員	こういう施設に来館したという動画は、どういう扱いになりますか。
事 務 局	見かけた場合は、ご遠慮いただくという形にしております。
委 員	入口くらいはよいのですか。
事 務 局	入口でしたらよいです。
議 長	ほかにございませんか。 この通路の開放の検討は、以前から運営委員会でたびたび話題になっていますが、どれくらいの目途で具体化するものなのか、そういう見通しは現在あるのでしょうか。
事 務 局	まず、防犯対策があります。温度・湿度のこともあります。郷土文学館は厳密に資料の保存に適した温度・湿度で管理しておりますが、図書館のロビーはそこまでの管理ではないそれなりの温度です。また、郷土文学館は有害な虫が入らないように配慮しております。そういった問題を、ひとつずつ検討していければと思っております。
議 長	よくわかりました。ほかには何か、ご質問ありますか。

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

	(な し)
議 長	なければ議事を進めたいと思います。 議事の(1)、令和7年度弘前市立郷土文学館事業実績について、事務局から説明をお願いいたします。
事 務 局	(説明)
議 長	ありがとうございます。ご質問、ご意見ございますか。 それではお聞きしますが数字の見方ですが、文学忌でのロビー展で入館者数が記載されておりますが、これはその文学忌に特定してきている人でしょうか。それとも、その日に郷土文学館に入場した人の数でしょうか。
事 務 局	括弧なしが郷土文学館に入場した人の数で、括弧書きが文学忌の朗読会に参加した人です。文学忌を目指してくる人が多いですが、無料ということで入られた人を含めた数が括弧なしの数になっております。
議 長	やはり土曜日や日曜日とか曜日にも左右されるということですね。
事 務 局	はい。どうしても日にちが決まっていますので、平日の場合は少なくなることは結構あります。
議 長	どなたか、ご意見ご質問ございますか。
委 員	資料を展示する場合に当てるライトについてですが、弘前学院大学図書館では昔は、資料にあまりダメージがないようにする特殊な電球・蛍光灯などがありました。最近では環境問題で全て製造中止になっているので、今持ってる物がなくなってしまうとアウトということで、どううまくLEDに切り替えるか困っています。この問題は同じくあると思いますが、いかがでしょうか。
事 務 局	今、高演色や美術用のライトなどは実質的に製品がないそうですが、LEDライトでも、コーティングによって紫外線が出ないようにできると聞いており、様々な美術館でも最近ではLEDにしているということで、現在はLEDライトになっていくのではと思います。
委 員	ありがとうございます。もう1つよろしいですか。 昨日の岩手県沖の地震で、弘前はあまり揺れませんでした。八戸方面の図書館では資料が落ちてしまい、かなりのダメージを受けたと聞きました。そこで、貴重な資料については建物もそうですが、落下やはみ出しという危険も考えて保存しな

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

委 員 事 務 局	ければいけないかと思いましたが、耐震の点はどうなっているのでしょうか。 何度か地震がありましたが、地震がくるたびに全部その日のうちに点検しておりますが、今までの規模の地震においては保管庫あるいは展示ケースの中で落下や傾いたりといったことは一切ありませんでした。建物自体が温度・湿度管理も含めて、しっかりとした建物ですので、そういった点は今のところ大丈夫でした。 資料は、どんどん増えていますが、なるべく上の方に物は置かないようにすることなどを現在心掛けています。
委 員 事 務 局	震度4くらいまでは弘前は結構あったと思いますが、昨日の地震で八戸方面は、震度6や6強でした。震度6くらいまで想定しなければいけないのかなと考えたところです。 東日本大震災のときは大丈夫でした。停電になりましたが、このあたりは場所的によいせいか、電気、空調が早く復旧しまして、その面からも安心感を持ていいかと思っております。
委 員 議 長	震度4くらいでしたらよいのですが、大きい地震はしばらく経験がないと思います。東日本大震災のときに東北大学の図書館が壊滅的な打撃を受けて、本が全部落ちてしまうという大変なことがありましたので、気になってしまいました。 ほかに、ご意見ご質問はございますか。 まだ時間もあるようですので、AV、オーディオビジュアルについてです。映像ですが、企画展のDVDは視聴できますが、上映機自体を新しくするという考えがあるのかお聞きします。また、座席については背もたれのあるものが望ましいと思います。
事 務 局 議 長	映像に関してはDVDになります。画面は、方言詩作家のところは多少は大きいものにしましたが、元の画像があまりよろしくない事情もあります。現在使っているものは、新品ではありませんがブラウン管からは脱しました。なかなかスペースの方が、最近はワイドな画面がでたりとかで、ちょうどよく納まるよう工夫しなければいけないのかと思っています。更新のタイミングもご相談しながらという形になっていくと思います。 企画展のDVD視聴の座席は、背もたれのあるものに変えてございます。 それはよかったです。 もう1つ、アップルウェーブで企画研究専門員がシリーズで朗読されていますが、今年のアップルウェーブの番組表にはないようですが、いかがでしょうか。

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

事務局	例年は6月頃から始まり、12月で終わる形でしたが、どうしても冬場になると来館者数が減りますので、例えば年をまたいで1月頃で終わるようにしたらどうかと、アップルウェーブさんからの申し入れがありまして、いつもより始まりを遅くして7月上旬から始めて1月までの30回で、今官一と太宰治をテーマにしたものを放送するというので、収録の方は6回分ぐらいまでは終えておりまして、放送は7月からになるようです。
議長	わかりました。ほかに、ご意見ご質問はございませんか。
委員	今の話に関連しまして、音源を聞くことについてです。何年か前に同じようなことを質問しましたが、ある程度の防音された部屋でヘッドホンではなく、スピーカーで聞く形がとれるか質問しまして、防音の施設整備はなかなか大変という話を伺いました。やはり何人もの人で聞くということを考えると、スピーカーで音を出すことがあったほうが良いと思います。また、アナログのレコードの所蔵は以前からあったと思います。DVDなどだけではなく、様々なレコードなどの音源が聞けるようになってないといけないなと思いました。例えば弘前学院大学はアナログレコードがかかる装置が壊れてしまい、アナログレコードは再生ができないわけです。アナログレコードの資料はあるのかと、再生できるのかをお聞きしたいです。
事務局	資料として関連のレコードは、何点か所蔵しております。 サトウハチローのスポット企画展を3年前に行ったときは「リンゴの唄」ほかを収録したLPですとか、そういったものを何点か持っておりますし、あとは昔のVHSのビデオを、石坂洋次郎の映画を中心に持っていますが、それを上映する環境となれば、今の状態であれば特別な形で期間を設ける形になるかと思います。常時となれば、なかなか施設・設備の関係で、すぐにはいかないかと思います。
委員	アナログ系は面倒なことも多いので、どうしているのかなと思いました。
議長	ただ今の委員のご意見で貴重だと思うのは、やはりレコードというのは、とても大切な文化財だと思います。ただレコードがあるだけではなく、いつでも聞ける状態にするということが、この種の文学館にとっては、大切なことかと思いました。 どこか部屋の隅にでも小さいプレーヤーを置いて、レコードがかけられる状態、あるいは係の人に許可をもらって聞けるような状態。レコードから流れる音というのは全く違います。私にも例えば高木恭造さんのまるめろの詩の朗読のソノシート、当時、本についていたソノシートを持っていませんかなど、東京の知人からよく問い合わせがくることを考えると、郷土文学館の片隅にそういうレコードプレーヤーがあるコーナーがあるのもいいかなと思いました。
委員	現実的には、レコードの管理やセッティングなどで、人手もやはり必要になって

令和8年度第1回弘前市立郷土文学館運営委員会会議録【要旨】

委 員	きますので、今だと動画や音源をQRコードにして、来館者がスマホで読み取って自身のイヤホンで聞くこともできそうです。もちろんレコードの音の良さとは大変違うのですが、音自体や、その語り自体を聞くのであれば、QRコードにスマホをかざしてパッとできるかなと思っております。
委 員	イコライザーを内蔵しているレコードプレーヤーにブルートゥースの発信側があれば、来館者が無線で自分のブルートゥースの機械で聞けるということは可能だと思います。
議 長	ほかにご意見、ご質問ございますか。 (な し)
議 長	ないようですので、これで質疑を終了いたします。 できなかった質疑については、意見等記入用紙にご記入いただき、事務局に提出をお願いします。これは後日で構いません。 これで本日の議事はすべて終了いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。